



日本骨髄バンクの現状（平成 26 年 6 月末現在）

	5 月	6 月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,315	1,918	446,507	615,362
患者登録者数	240	264	2,584	42,175
移植例数	102	133	—	17,075

■ 6 月年齢別ドナー登録者数（現在数）

10 代	3,156 人
20 代	72,108 人
30 代	149,354 人
40 代	176,079 人
50 代	45,810 人

■ 6 月の 20 歳未満の登録者 287 人

注) 平成 24 年 7 月より集計方法が変わりました。

■ 6 月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／653 人、献血併行型集団登録会／1,214 人、集団登録会／0 人、その他／51 人

■ 6 月末までの末梢血幹細胞移植 (PBSC T) 累計数：50 件

注) 数値は速報値のため訂正されることがあります。

■ 骨髄バンクを介して 2 回提供された方（累計数）1,044 人 ■ DLI（ドナーリンパ球輸注）療法の実施件数（累計数）619 件

■ 国際協力の現状（2014 年 4 月～2014 年 6 月）

< 海外ドナー⇒国内患者 > 移植数 2 件：台湾 1 件、CMDP 1 件：累計移植数：181 件

< 国内ドナー⇒海外患者 > 提供数 2 件：KMDP 1 件、英国 1 件：累計提供数：236 件

1 日本骨髄バンクを介した移植数が 1 万 7 千例に、末梢血幹細胞移植も 50 例に到達

日本骨髄バンクを介した非血縁者間骨髄及び末梢血幹細胞移植数は、平成 5 年 1 月の骨髄移植第一例の実施から累計移植数が 1 万 7 千例に到達、また、平成 22 年 10 月に導入した末梢血幹細胞移植累計数は、50 例に達しました。本年 6 月の月間移植数は過去最高の 133 例となっています。

これまで、骨髄及び末梢血幹細胞をご提供いただいたドナーの皆様をはじめ、ご協力いただきましたすべての関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

末梢血幹細胞移植においては、認定施設 82 施設（6 月末現在）をさらに増加させるとともに、ドナー条件の見直し等を行うことによって、さらなる拡大を図っていく所存です。

2 評議員の補充選任と理事の改選、および平成 25 年度事業報告と決算報告の承認について

6 月 23 日（月）に開催された第 3 回通常評議員会において、評議員の補充選任が行われ、任期中に辞任された評議員の交代として新評議員が選任されました。また、任期満了に伴う理事の改選が行われ、理事全員が再任されるとともに、同日開催された臨時理事会において、齋藤理事長、伊藤副理事長、小寺副理事長が再任されました。（以下、敬称略）

【辞任された評議員】 神山清子

【新評議員】 大谷貴子

【再任された理事】 理事長：齋藤英彦 副理事長：伊藤雅治、小寺良尚 理事：加藤俊一、佐々木利和、鈴木利治、谷口修一、橋本明子

また、本評議員会において、平成 25 年度事業報告（案）と決算報告（案）が審議、可決承認されました。

※役員名簿、平成 25 年度事業報告（案）と決算報告（案）については、当法人ホームページの日本骨髄バンクについて>法人情報をご覧ください。

3 造血幹細胞移植事業関係者会議が開催

去る 6 月 10 日（水）に日本赤十字社において、平成 26 年度第 1 回「造血幹細胞移植事業関係者会議」が開催されました。

この会議は「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」の施行に伴い、支援機関である日本赤十字社に新たに設けられた会議で、関係事業者が統一した方針で各事業を運営することを目的として今後も定期的に行われます。

参加団体は、支援機関（日本赤十字社）、骨髄・末梢血幹細胞提供あっせん事業者（日本骨髄バンク）、臍帯血供給事業者（各臍帯血バンク）、日本造血細胞移植学会、日本造血細胞移植データセンターの 5 団体で、それぞれ各組織を代表する立場の方が出席し、厚生労働省（移植医療対策推進室）が陪席されました。

今年度は、4 月に国から事業者への許可がなされてから初めての会議開催となり、主な議題は、①造血幹細胞提供支援機関からの報告（支援機関の組織体制、業務の現状と今後の予定）、②日本骨髄バンクからの報告、③日本造血細胞移植学会からの報告（施設認定基準の検討状況）でした。

特に骨髄バンクからは、臍帯血の国際間の料金についての検討報告の他、ドナー登録に関する支援機関への依頼事項や、骨髄バンクの検体保存事業の今後について説明しました。

4 「骨髄バンク推進全国大会 in 福島」、9 月 13 日に開催

9 月 13 日（土）13 時から、福島市の「福島テルサ」（福島市上町 4 番 25 号）において、「骨髄バンク推進全国大会 in 福島」が開催されます。

第一部では式典が行われ、第二部では東日本大震災から復興途上にある福島県のドナー登録の現状報告等を行う予定です。

第三部では、「若年層のドナー登録推進」をテーマに「早稲田大学産学共同プロジェクト」の成果発表や元患者さんの語りべ講演等を予定しています。

また、ロビーでは様々なパネル展示を行う予定です。

入場無料でどなたでも参加できます。皆様のご来場をお待ちしています。

5 非血縁者間骨髄採取施設・移植診療科の認定について

下記の施設が新たに非血縁者間骨髄採取施設・移植診療科として認定されました。これまでに認定された施設は 179 施設です（6 月末現在）。

◆非血縁者間骨髄採取施設・移植診療科

・採取施設

国立病院機構仙台医療センター

・移植診療科

同左 血液内科

新規認定施設については、当法人ホームページの患者さんへ＞移植認定病院、およびドナー登録されている方へ＞面談施設一覧でもご覧いただけます。

6 非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科の認定について

下記の施設が新たに非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科として認定されました。これまでに認定された施設は 82 施設です（6 月末現在）。

◆非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科

・移植診療科

防衛医科大学校病院 血液内科

※ただし、FCM 導入後、検査体制等が確立するまで採取認定は留保する。

新規認定施設については、当法人ホームページの患者さんへ＞移植認定病院、およびドナー登録されている方へ＞面談施設一覧でもご覧いただけます。

7 当法人の会議開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に当法人総務部までお申込みください。

会議名	公開・非公開	開催予定
業務執行会議	公開・一部非公開	7 月 18 日（金）17:30～ 廣瀬第 1 ビル 2 階会議室
業務執行会議	公開・一部非公開	8 月 8 日（金）17:30～ 廣瀬第 1 ビル 2 階会議室

コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

8 連絡事項 <コーディネーターの方へ>

◆第 18 回コーディネーター終了時アンケート（2013 年度）集計について

コーディネーター終了時アンケート（2013 年度）を集計しました。集計結果は、今月号に同封してコーディネーターの皆様へお送りします。

◆「ドナーのためのハンドブック」の改訂について

「ドナーのためのハンドブック」を増刷に合わせて改訂します。今回の改訂は前回改訂時の誤り修正の他、データの更新等小規模なものです。新しいハンドブックは 8 月中旬より使用を開始します。コーディネーターと調整医師の方へは、改訂内容一覧と合わせて 8 月上旬にお送りする予定です。